

## 佐世保の情報を心を込めて発信します! 佐世保観光情報センター



観光情報を提供して10年  
国道側からJR佐世保駅に入ると、左手奥の方にガラス張りの部屋が見えます。ここが年間約5万人もの観光客が利用する「佐世保観光情報センター」です。年中無休で、観光客の皆さんのニーズに応じたさまざまな情報を提供しています。現在の場所にオープンしたのは、JR佐世保駅がリニューアルオープンした平成13年12月。ことしで10年目を迎えます。

### 分厚いネタ帳

観光情報センターの窓口には、3人の女性スタッフが勤務し、毎日、心を込めて観光情報を提供しています。3人はお客さまの多岐にわたる質問にきめ細かく対応するため、それぞれに「ネタ帳」を作っています。新聞記事やフリーペーパーの切り抜き、本のコピー、手書きメモなど、分厚いファイルには佐世保のあらゆる情報が詰まっています。時間や経験を重ねて集めた情報は彼女たちの財産であり、お客さまへの細かな気配りにつながっています。「窓口を利用した人からお礼の手紙をもらったり、『佐世保はいいところですね。また来ます』と言ってもらえたりする時が何よりうれしい」と語る3人。お客さまの笑顔を思い浮かべながら、きょうもネタ集めに励んでいます。



どうぞ  
ご覧ください

### スタッフのおすすめパンフレット



安居院 栄子さんおすすめ  
"させぼ"



松尾 慶子さんおすすめ  
"TOWN GUIDE"



山北 由子さんおすすめ  
"SASEBO時旅"



A5版で小さいので携帯に便利です。エリアごとに佐世保の見どころなどがコンパクトにまとまっています。表紙のイラストがかわいいと女性に人気です。日本語・英語・韓国語・中国語・台湾語版がそろっています。



市内の飲食店やホテル、バーなどの情報がたっぷり載っています。パンフレットを持参すると割引になるなどさまざまな特典が満載。お土産などの特集も一見の価値あり。エリア別マップも充実していますよ。



4月から始まった佐世保ならではの限定感たっぷりのツアーコースを紹介したガイドブックです。「無人島で過ごす満月の夜」など、一つ一つのツアーがどれも魅力的で、参加したいツアーがいくつもあります。

### 皆さんからの情報提供をお願いします

観光情報センターには、じっくりと佐世保を楽しみたい観光客や、短時間で佐世保らしさを満喫したい会社員の方など、さまざまな人が訪れますが、この10年の間に佐世保の旬の情報を教えてください。市民の皆さんの訪問も少しずつ増えてきました。地元で根ざした市民の皆さんからの、新しいお店や地域イベントなどの情報はスタッフにとって大変ありがたいものです。「〇〇公園にきれいな花が咲いたよ」「〇〇のランチはすごくおいしかったよ」など、市民の皆さんからのフレッシュな情報をお待ちしていますので、どうぞ気軽にお立ち寄りください。



佐世保から島原まで105kmを24時間以内で歩く「105ウォークラリー」。38年間の歴史に幕を閉じる本大会には過去最多となる約1200人が参加し、5月3日、アルカスSASEBOをスタートしました。写真は、本大会をこれまで支えてきた最大の功労者である実行委員会の堀田龍雄会長に記念の盾を贈り、功績をたたえる朝長市長(左)、大会への熱い思いが書かれた掲示板(中)、スタート前に気合いを入れる参加者の皆さん(下)。

